

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
保育実習指導ⅠB											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	石川素子			実務経験	有	職種	保育士				
授業概要											
保育所実習の事前・事後学習として行われるものである。保育実習指導を通して実習を円滑に進めていくための知識・技術を習得するとともに、自分の実習課題・行うべき実習内容を明確化し、実習に臨む準備を行う。保育所実習までに、必要と考えられる知識、技術、心構えを身につけるとともに、日誌の記入を中心とした実習の初歩的な実践能力を身につける。											
到達目標											
保育所の制度的位置づけや社会的役割、また、子どもやその保護者および利用者に対する保育、あるいは援助に関する知識・技能について理解し、説明することができること。保育及び計画の立案、観察・記録、評価の方法についてグループワークに参加し、意見を述べる。計画に基づいて実践を行うこと。保育所における保育士の業務内容やその職業倫理を理解し、説明することができること。											
授業方法											
事例を通して、個人ワークやグループワークをとりいれる。保育実習の意義や目的を理解し、互いに実習に向けて目的意識を高め、自己課題を持って実習に取り組めるよう学ぶ。子どもの遊びを映像で見て観察から記入を実際に行う。ペープサートなど、子どもの前で実演できるものを製作し、発表する。計画・実践・振り返り・改善をグループワークの中で行い、自分だけでは得られないアイデアを習得できるようにする。											
成績評価方法											
実習指導案・模擬保育の内容（評価の50％） 平常点（授業への参加姿勢・課題の提出状況及び内容）（評価の50％）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。保育者の役割の一つに”子どもの模範となる”ことがあることから、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
必要に応じて資料等を配布。 『保育実習事前指導テキスト』 『保育実習簿』											
回数	授業計画										
第1回	実習生とは										
第2回	実習実技について										
第3回	発達について知る①（0，1歳児）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
こども学科	
保育実習指導ⅠB	
第4回	実習のめあて
第5回	発達について知る②（2，3歳児）
第6回	実習直前準備について
第7回	発達について知る③（4，5歳児）
第8回	実習日誌の書き方